

NTT西日本グループ 環境対策データシート

		単位	1998実績 (推定値)	1999実績	2000実績	2001実績	2002実績	2003実績	2004実績	
紙資源節約対策	電話帳	純正パルプ使用量	万t	3.6	3.7	3.1	2.5	1.9	1.8	1.7
		古紙使用率	%	48	48	60.3	61.4	63.5	64.1	65.5
		紙使用量	万t	7.1	7.2	7.8	6.6	5.3	5.1	4.8
		回収量	万t	3.3	3.3	3.3	3.3	3.1	2.8	2.8
	電報台紙	純正パルプ使用量	t	530	352	302	275	248	246	195
	事務用紙	純正パルプ使用量	t	534	672	311	17	170	15	0.5
温暖化防止対策	電力	CO ₂ 排出量	万t-C	16.0	15.6	16.0	16.7	17.4	17.7	18.4
		購入量	億kWh	15.5	15.1	15.5	16.2	16.9	17.2	17.9
		CGSによる発電量	億kWh	-	0.12	0.18	0.25	0.24	0.25	0.25
	クリーンエネルギーシステム	設備導入台数	台	25	33	36	42	43	46	48
		(内訳) 太陽光発電	台	0	33	36	40	41	44	46
		燃料電池	台	0	0	0	2	2	2	2
		発電量	万kWh	-	41.6	56.2	189.5	168.9	183.4	163.5
	社用車	CO ₂ 排出量	万t-C	0.38	0.39	0.36	0.30	0.77	0.86	0.93
		低公害車所有台数	台	64	80	95	105	244	252	248
		(内訳) 電気自動車	台	23	15	12	3	0	0	0
		天然ガス車	台	25	29	37	56	168	172	170
		ハイブリッド車	台	16	36	46	46	76	80	78
燃料	CO ₂ 排出量	万t-C	0.78	0.70	0.64	0.70	0.68	0.62	0.61	
行動計画目標に関する管理	通信設備	産業廃棄物廃棄量	万t	1.3	1.3	1.1	1.0	0.2	0.16	0.07
		排出総量	万t	14.3	14.2	13.3	14.3	10.5	9.8	11.95
		リサイクル量	万t	13.0	12.9	12.2	13.3	10.3	9.6	11.88
		(内訳) 通信ケーブル	万t	6.1	5.9	5.9	3.2	1.0	0.9	1.58
		交換装置類	万t	1.9	1.8	1.5	0.7	0.6	0.8	0.85
		コンクリート電柱	万t	4.9	5.1	4.4	9.0	7.8	6.9	9.44
		その他	万t	0.1	0.1	0.4	0.4	0.8	1.0	0
		廃棄/バッテリー廃棄量(特別管理産業廃棄物)	t	892	1,153	571	924	525	500	184
		廃棄/バッテリー排出量	t	4,462	5,766	2,855	4,621	5,718	5,261	3,961
		廃棄/バッテリーリサイクル量	t	3,570	4,613	2,284	3,697	5,193	4,761	3,777
	土木工事廃棄物	産業廃棄物廃棄量	万t	1.2	3.2	2.5	1.4	1.2	0.01	0.13
		発生量	万t	3.9	6.6	7.6	5.6	5.2	7.9	6.40
		リサイクル量	万t	2.7	3.4	5.1	4.2	4.0	7.8	6.27
	建築工事廃棄物	産業廃棄物廃棄量	万t	3.5	1.9	1.9	2.0	1.2	2.0	1.4
		発生量	万t	9.0	6.4	15.0	17.8	9.8	18.6	20.7
リサイクル量		万t	5.5	4.5	13.1	15.8	8.6	16.6	19.3	
オフィス	産業廃棄物廃棄量	万t	0.26	0.25	0.44	0.35	0.32	0.31	0.19	
	一般廃棄物廃棄量	万t	-	0.33	0.74	0.77	0.69	0.64	0.64	
医療	医療廃棄物廃棄量	t	1,060	1,100	1,064	1,279	1,305	1,211	1,162	
	[再掲] 感染性廃棄物廃棄量(特別管理産業廃棄物)	t	208	199	148	281	274	278	311	
資源リサイクル管理	通信設備	撤去設備(プラスチック)のリペレット化量	t	215	252	391	208	567	462	303
		光ケーブルのリサイクル量	t	47	146	125	207	331	716	725
	土木工事発生土	発生量	万t	17.9	38.1	38.9	30.7	23.7	36.6	31.7
		リサイクル率	%	14.3	22	21	29	52	75	67
	建築工事発生土	発生量	万t	1.2	2.2	0.12	0.48	0.05	0.28	0.10
		リサイクル率	%	76	85	100	100	100	100	100
	小形二次電池(注)	回収量	万個	5.3	6.8	18	15	13	10	9.0
		回収率	%	28	33	31.4	71.1	71.6	64.9	67.0
梱包材	商品の発泡スチロール使用量	t	18	15	13	12	8	6	5.2	
廃棄物適正処理管理	アスベスト	建築アスベスト残数量	万㎡	3.7	1.5	0	0	0	0	0
		橋梁アスベスト残数量	t	367	181	51	11	2	42	19
	フロン	特定フロン使用空調機残存台数	台	2	0	0	0	0	0	0
施策状況	ISO14001認証取得組織数	組織	1	4	10	14	22	33	42	
	環境クリーン作戦延べ参加人数	人	15,500	31,500	20,700	13,200	14,800	21,535	16,900	

純正パルプ総使用量

1998年度実績 (推定値)	3.7万t
1999年度実績	3.8万t
2000年度実績	3.2万t
2001年度実績	2.5万t
2002年度実績	1.9万t
2003年度実績	1.8万t
2004年度実績	1.7万t

CO₂排出量

1998年度実績 (推定値)	17.2万t-C
1999年度実績	16.7万t-C
2000年度実績	17.0万t-C
2001年度実績	17.7万t-C
2002年度実績	18.9万t-C
2003年度実績	19.2万t-C
2004年度実績	19.9万t-C

*CO₂排出原単位は「地球温暖化対策の推進に関する法律施行令」第3条記載の0.378kg-CO₂/kWhにより算定。

産業廃棄物の最終総廃棄量

1998年度実績 (推定値)	6.3万t
1999年度実績	6.7万t
2000年度実績	5.9万t
2001年度実績	4.8万t
2002年度実績	2.9万t
2003年度実績	2.5万t
2004年度実績	1.8万t

*土木工事廃棄物の2004年度の廃棄量0.13万tは、2003年度までの算定基準と異なり、より実態に近い廃棄量を把握するために調査算出した再資源化率(中間処理過程)を適用したため増加。2003年度ベースで算定すると0.01万t。

*2002年度よりNTTマーケティングアクティブグループ、NTTネオメイトグループ各社の実績も管理対象として拡大しています。
 *1998年度実績(推定値) 1998年度は再編成が行われる前のNTT1社体制時であるため、西日本エリアの推定値を算出しています。
 (注 2000年度までは、ニカド電池のみの実績)